

結果の要約

1 産 業

富山県の平成 17 年の 15 歳以上就業者数 577,186 人を産業小分類^(注1)別にみると、「建設業」が 58,016 人(15 歳以上就業者数の 10.1%)と最も多く、次いで「金属製品製造業」が 27,576 人(同 4.8%)、「農業(農業サービス業を除く)」が 20,159 人(同 3.5%)、「病院」が 18,726 人(同 3.2%)、「道路貨物運送業」が 17,609 人(同 3.1%)、「学校教育(専修学校,各種学校を除く)」が 15,112 人(同 2.6%)、「電子部品・デバイス製造業」が 12,667 人(同 2.2%)、「食堂,そば・すし店」が 12,080 人(同 2.1%)、「老人福祉・介護事業(訪問介護事業を除く)」が 10,560 人(同 1.8%)、「プラスチック製品製造業(別掲を除く)」が 10,327 人(同 1.8%)などとなっている。(表 1)

また、平成 12 年と 17 年の就業者の増減を産業小分類別に比べてみると^(注2)、増加率が最も高いのは「労働者派遣業」の 262.3%増で、次いで「その他の社会保険・社会福祉・介護事業」が 114.7%増、「その他の洗濯・理容・美容・浴場業」が 85.4%増、「老人福祉・介護事業(訪問介護事業を除く)」が 80.2%増、「その他の化学工業」が 66.7%増、「化学肥料製造業」が 55.7%増、「火葬・墓地管理業,冠婚葬祭業」が 53.7%増、「警備業」が 36.7%増、「ソフトウェア業」が 34.9%増、「ガラス・同製品製造業」が 34.1%増などとなっている。

一方、減少率が最も高いのは「電気通信業」の 67.4%減で、次いで「陶磁器・同関連製品製造業」が 67.3%減、「化学繊維製造業」が 51.1%減、「衣服・身の回り品卸売業」が 47.3%減、「その他のじゅう器小売業」が 45.3%減、「畜産食料品製造業」が 44.0%減、「製糸業,紡績業,ねん糸製造業」が 40.0%減、「化学工業製品製造業」が 36.7%減、「衣服・その他の繊維製品製造業」が 34.5%減、「その他の電気機械器具製造業」が 31.5%減などとなっており、産業大分類の「製造業」に含まれる産業が多くなっている。(表 2)

(注 1) 日本標準産業分類(平成 14 年 3 月改訂)の 420 の小分類を国勢調査の集計用に再編成した 228 区分。

(注 2) 平成 12 年,17 年とも就業者数が 600 人未満の区分を除く。

表1 就業者数の多い産業小分類 上位20位 - 富山県 (平成17年)

順位	産業小分類	就業者数 (人)	割合 (%)	順位	産業小分類	就業者数 (人)	割合 (%)
	15歳以上就業者数	577,186	100.0				
1	建設業	58,016	10.1	11	各種食料品小売業 1)	9,235	1.6
2	金属製品製造業	27,576	4.8	12	医薬品製造業	8,375	1.5
3	農業(農業サービス業を除く)	20,159	3.5	13	労働者派遣業	7,984	1.4
4	病院	18,726	3.2	14	他に分類されない小売業 2)	7,624	1.3
5	道路貨物運送業	17,609	3.1	15	他に分類されない 事業サービス業 3)	7,574	1.3
6	学校教育 (専修学校, 各種学校を除く)	15,112	2.6	16	市町村機関	7,481	1.3
7	電子部品・デバイス製造業	12,667	2.2	17	自動車小売業	7,319	1.3
8	食堂, そば・すし店	12,080	2.1	18	児童福祉事業	6,745	1.2
9	老人福祉・介護事業 (訪問介護事業を除く)	10,560	1.8	19	建物サービス業	6,238	1.1
10	プラスチック製品製造業 (別掲を除く)	10,327	1.8	20	宿泊業	6,153	1.1

- 1) 食料雑貨店, 販売店(各種食料品を販売するもの)など
 2) 花屋, 中古品小売業など
 3) 包装業, メーリングサービス, シルバー人材センターなど

表2 就業者数の増減率が高い産業小分類 上位10位 - 富山県 (平成17年)

順位	産業小分類	就業者数(人)		増減率 (%)
		平成17年	12年 1)	
	15歳以上就業者数	577,186	595,221	-3.0
増 加	1 労働者派遣業	7,984	2,204	262.3
	2 その他の社会保険・社会福祉・介護事業 2)	2,622	1,221	114.7
	3 その他の洗濯・理容・美容・浴場業 3)	662	357	85.4
	4 老人福祉・介護事業(訪問介護事業を除く)	10,560	5,859	80.2
	5 その他の化学工業 4)	937	562	66.7
	6 化学肥料製造業	735	472	55.7
	7 火葬・墓地管理業, 冠婚葬祭業	1,526	993	53.7
	8 警備業	2,311	1,690	36.7
	9 ソフトウェア業	4,015	2,976	34.9
	10 ガラス・同製品製造業	987	736	34.1
減 少	1 電気通信業	411	1,261	-67.4
	2 陶磁器・同関連製品製造業	215	658	-67.3
	3 化学繊維製造業	491	1,005	-51.1
	4 衣服・身の回り品卸売業	633	1,200	-47.3
	5 その他のじゅう器小売業 5)	762	1,394	-45.3
	6 畜産食料品製造業	869	1,552	-44.0
	7 製糸業, 紡績業, ねん糸製造業	986	1,642	-40.0
	8 化学工業製品製造業	1,355	2,139	-36.7
	9 衣服・その他の繊維製品製造業 6)	4,951	7,559	-34.5
	10 その他の電気機械器具製造業 7)	497	726	-31.5

注) 平成12年, 17年とも就業者数が600人未満の区分を除く。

- 1) 日本標準産業分類第11回改訂(平成14年3月)に伴う組替集計結果による。
 さらに一部の産業分類については, 平成17年国勢調査で用いた産業分類に合わせて組替えを行った。
 2) 更生保護施設, 訪問介護事業所など
 3) 洗張業, 染物屋, エステティックサロンなど
 4) 黒色火薬製造業, 農薬製造業など
 5) 金物店, ガラス器小売業, プラスチック製食器小売業など
 6) 成人男子・女子服製造業, 寝具製造業, 靴下製造業など
 7) 蛍光灯製造業, 太陽電池製造業など

2 職 業

富山県の平成 17 年の 15 歳以上就業者数 577,186 人を職業小分類^(注1)別にみると、「一般事務員」が 77,884 人(15 歳以上就業者数の 13.5%)と最も多く、次いで「販売店員」が 29,146 人(同 5.0%)、「会計事務員」が 22,374 人(同 3.9%)、「農耕・養蚕作業者」が 19,770 人(同 3.4%)、「その他の金属加工作業者」が 18,019 人(同 3.1%)、「商品販売外交員」が 17,131 人(同 3.0%)、「自動車運転者」が 16,142 人(同 2.8%)、「調理人」が 15,272 人(同 2.6%)、「看護師」が 11,265 人(同 2.0%)、「外交員(商品、保険、不動産を除く)」が 10,751 人(同 1.9%) などとなっている。(表 3)

また、平成 12 年と 17 年の就業者の増減を職業小分類別に比べてみると^(注2)、増加率が最も高いのは「ホームヘルパー」の 105.7%増で、次いで「介護職員(治療施設、福祉施設)」が 94.9%増、「その他の印刷・製本作業者」が 48.9%増、「歯科衛生士」が 45.1%増、「個人教師(他に分類されないもの)」が 42.8%増、「一般機械器具組立作業者」が 38.0%増、「薬剤師」が 36.5%増、「圧延作業者」が 31.1%増、「他に分類されない製造・制作作業者」が 29.4%増、「デザイナー」が 26.2%増などとなっている。

一方、減少率が最も高いのは「接客社交従事者」の 58.2%減で、次いで「その他の木・竹・草・つる製品製造作業者」が 50.0%減、「電子計算機等オペレーター」が 46.2%減、「建築技術者」が 41.8%減、「ミシン縫製作業者」が 41.6%減、「土木・測量技術者」が 40.7%減、「その他の法人・団体役員」が 40.1%減、「豆腐・こんにやく・ふ製造作業者」が 39.7%減、「左官」が 39.0%減、「セメント製品製造作業者」が 37.2%減などとなっており、職業大分類の「生産工程・労務作業者」に含まれる職業が多くなっている。(表 4)

(注 1) 日本標準職業分類(平成 9 年 12 月改訂)の 364 の小分類を国勢調査の集計用に再編成した 274 区分。

(注 2) 平成 12 年、17 年とも就業者数が 600 人未満の区分を除く。

表3 就業者数の多い職業小分類 上位20位 - 富山県 (平成17年)

順位	職業小分類	就業者数 (人)	割合 (%)	順位	職業小分類	就業者数 (人)	割合 (%)
	15歳以上就業者数	577,186	100.0				
1	一般事務員	77,884	13.5	11	会社役員	9,135	1.6
2	販売店員	29,146	5.0	12	介護職員 (治療施設, 福祉施設)	9,049	1.6
3	会計事務員	22,374	3.9	13	清掃員	8,468	1.5
4	農耕・養蚕作業	19,770	3.4	14	配達員	8,414	1.5
5	その他の金属加工作業者 1)	18,019	3.1	15	土木作業	8,280	1.4
6	商品販売外交員	17,131	3.0	16	飲食物給仕・身の回り 世話従事者	8,135	1.4
7	自動車運転者	16,142	2.8	17	一般機械器具組立作業	7,843	1.4
8	調理人	15,272	2.6	18	小売店主	7,409	1.3
9	看護師	11,265	2.0	19	他に分類されない 労務作業 2)	7,283	1.3
10	外交員 (商品, 保険, 不動産を除く)	10,751	1.9	20	電気機械器具組立作業	7,072	1.2

- 1) 工具作業, 金型作業, 金属製品検査作業など
2) 機械掃除員, ゴルフ場芝刈り作業員など

表4 就業者数の増減率が高い職業小分類 上位10位 - 富山県 (平成17年)

順位	職業小分類	就業者数(人)		増減率 (%)
		平成17年	12年 1)	
	15歳以上就業者数	577,186	595,221	-3.0
増 加	1 ホームヘルパー	1,650	802	105.7
	2 介護職員(治療施設, 福祉施設)	9,049	4,642	94.9
	3 その他の印刷・製本作業 2)	731	491	48.9
	4 歯科衛生士	830	572	45.1
	5 個人教師(他に分類されないもの)	1,202	842	42.8
	6 一般機械器具組立作業	7,843	5,683	38.0
	7 薬剤師	1,736	1,272	36.5
	8 圧延作業	792	604	31.1
	9 他に分類されない製造・制作作業 3)	4,526	3,499	29.4
	10 デザイナー	938	743	26.2
減 少	1 接客社交従事者	260	622	-58.2
	2 その他の木・竹・草・つる製品製造作業 4)	577	1,153	-50.0
	3 電子計算機等オペレーター	1,064	1,979	-46.2
	4 建築技術者	1,979	3,403	-41.8
	5 ミシン縫製作業者	2,228	3,813	-41.6
	6 土木・測量技術者	3,662	6,174	-40.7
	7 その他の法人・団体役員 5)	419	700	-40.1
	8 豆腐・こんにやく・ふ製造業者	443	735	-39.7
	9 左官	906	1,485	-39.0
	10 セメント製品製造業者	474	755	-37.2

注) 平成12年, 17年とも就業者数が600人未満の区分を除く。

- 1) 平成17年の職業分類により組み替えた15歳以上就業者数である。
2) 印刷写真作業, 校正作業など
3) 楽器組立作業, プラシ製造業者など
4) 木製サンダル製造業者, 酒だる製造業者など
5) 独立行政法人理事長, 社団法人理事, 労働組合委員長など